

緒方惟準 きんかた ことよし 蘭方醫、歌人。天保十四年八月一日大坂生れ、明治四十一年七月二十日歿（八四二—一九九）。字子繩、幼名平三、洪哉、通稱洪齋。號北洲、蘭洲。緒方洪庵の次男。安政五年長崎へ赴き、オランダ人醫師ポンプ、次ついでに後任のボードイン等らの師事。文久二年醫學所教授。のち幕命によりオランダ留學、歸國後陸軍醫學校校長、近衛軍醫長等歴任。明治二十年大阪に緒方病院を開設して院長、大阪慈惠病院設立にも参劃した。



醫學書の他、歌集『山家集』（明治四十四年七月八日大阪・緒方銈次郎編刊）がある。